



会より さくら だより

第45号 2017年1月発行 社会福祉法人 さくら会

〒140-0013 品川区南大井5-19-1
☎(03)5753-3900(代)・FAX(03)5753-3955
ホームページ: <http://www.sakurakai.jp/>

健康とご多幸を心よりお祈りいたします。

本年もなにとぞご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ申し上げます。皆様のご健康とご多幸を心よりお祈りいたします。



新年明けまして おめでとうございます!!

これから、ご利用者様お一人ひとりの個性を尊重し、皆様に信頼される施設づくりを目指してまいります。

本年もなにとぞご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ申し上げます。皆様のご健康とご多幸を心よりお祈りいたします。

皆様には希望に満ちた新年をお健やかに迎えることとお慶び申し上げます。旧年中は、一方ならぬご厚情を賜り誠にありがとうございました。

社会福祉法人 さくら会

理事長 前田 武昭



*さくら会のマーク

重なりあう花びらは、人と人が互いに尊重し、理解を深め合う利用者とさくら会とのより良い関係づくりを象徴しています。

ケアセンター南大井 特集！！

認知症専門フロアご紹介

ケアセンター南大井三階認知症専門棟では、日常生活の中で、「ご利用者が「できること」「自分自身でしたいこと」など、今ある能力を十分に発揮して頂けるよう、ご本人の能力を見極めながら支援をしています。

ご自分の思いを言葉としてなかなか表現できない方もいらつしゃいますが、積極的に声掛けをし、コミュニケーションを図りつつ、ご利用者やご家族と良好な信頼関係が築けるよう日々取り組んでいます。

- お一人おひとりへの働きかけとして、
- ・お化粧・髭剃り
 - ・新聞取り
 - ・食事の準備・片づけ
 - ・洗濯
 - ・コップ洗い
- 等があります



- 皆様への働きかけとして、
- ・四階庭園・施設周りの散歩
 - ・毎食前の嚥下体操
 - ・ピアノ演奏の鑑賞・合唱 (毎週二回)
 - ・ラジオ体操 (毎日)
 - ・書字クラブ (毎月二回)
 - ・居酒屋さくら (毎月一回)
 - ・園芸クラブ (毎月一回)
- 等があります

職員はご利用者と関わる時、言葉だけではなく、表情やしぐさなどからも本人の気持ちを受け止められるよう、普段から意識しながらケアに努めています。また、ご本人の生活歴を基本とし、ご家族からもご自宅での様子を伺い、施設で取り組めることを探る努力をしております。

そのような環境の中で、ご利用者の皆様には、仲間と集い、季節を感じて頂きながら「快適」にお過ごし頂ければと願っております。



今年のおせち料理



皆さん、おいしいと好評でした！



三階フロアでは、昨年十一月より介護ロボットHAL（ハル）を装着し介助をしています。

HALは腰を中心に装着する小型ロボットです。移乗や排泄といった介助時に使用することで、介助者の腰の負担軽減につながるものです。三階にお越しの際はぜひ、活躍している場面をご覧ください。

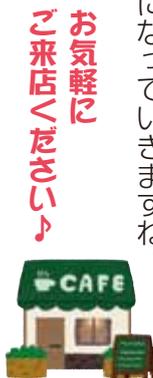
介護ロボットHAL（ハル）の紹介

スマイルカフェ さくら



小春日和の11月13日(日)、30名程のお客様が来店されました。ケアセンター南大井にご入所の方、ふれあい掲示板のポスターをみていらしたご近所の方、ご夫婦連れ、お友達同士で待ち合わせてご参加された方々等お顔馴染みの方も多く、

終始明るい雰囲気で時間が流れてゆきました。スマイルカフェ さくらには、特別なプログラムはありません。認知症を予防したい方、介護している方、認知症の方、認知症に興味のある方など、なたでも参加出来ます。地域の同志が顔見知りになり、声を掛け合うことでお互いに見守り、見守られる関係づくりが出来ていけば、安心して住み続けられる街になっていきますね。



お気軽に
ご来店ください



次回の予定

2月5日(日)

13時30分~15時30分



ボランティアさんの表彰
東京都社会福祉協議会

会長表彰 受賞

アミカ品川 様

おめでとう

ございます。

さくら会まつりステージでも大変お世話になりました。

大井林町高齢者住宅企画 手作りパンに挑戦

パン職人だったご入居の方にお力をいただき、昨年11月23日(水)に、生地から作ってパンを食べる企画を行いました。

皆さんパン作りは初めての方ばかりだったので、最初は遠慮がちに生地をこねていましたが、慣れてくると「バン！バン！」と生地をテーブルに打ち付けて、なめらかな生地が出来上がりました。発酵させる時間が長いので、待っている間に野菜スープ、卵料理、りんごジャムを作りました。パンが焼きあがると、部屋中いい香りに包まれて、参加者全員が自然と笑顔になりました。焼きたてのパンは、皆さん「おいしい！」と大満足でした。今回のパン作りの企画は、ご入居者が培ってきた技術を披露する場であり、参加者は「パンを作れた」という達成感と、美味しいものを食べることでこの満足感を得ることができたと感じました。

バン！バン！

はじめてください



緊張する



みなさん頑張ってますね



達成！



インフルエンザの流行シーズン！



毎年秋から冬にかけては流行のシーズンです。高熱や関節の痛みなどを伴い、人によっては重症化するおそれもあります。流行を防ぐためには、原因となるウイルスを体内に侵入させないことや周囲に移さないようにすることが重要です。感染を広げないために一人ひとりが「かからない」「うつらない」対策を実践しましょう。感染して重症化するのには高齢者や乳幼児、糖尿病や慢性腎臓病を持つ人など、一般的に抵抗力が低下した人とされています。高齢者が気をつけたいインフルエンザの合併症には「肺炎」「気管支炎」など主に気道の炎症によるものがあげられます。肺炎は高齢者によくみられ、体が弱っていると、細菌などの病原によって肺炎を併発すると言われています。インフルエンザにかかってしまったら、こうした合併症（二次感染）へ移行しないよう注意が必要です。

インフルエンザにかかったら・・・

☆早目の受診

発症して48時間以内に受診し、医師から処方される抗ウイルス薬（タミフル・リレンザ）を服用すればウイルスの増殖を抑え回復が望めます。

☆他の人にうつされない・うつさない
家族にかかった人がいる場合は、まずは寝室で安静を保ちます。特に体力のない乳幼児や高齢者への接触は極力少なくし、家の中でも全員がマスクを着用するとういでしょう。

☆休養

高熱が出ている間は安静が第一です。汗をかいたら着替え、適度な湿度を保った寝室で休養に努めます。その際に水分を十分に摂取しましょう。食欲があるなら、茶碗蒸し、おかゆなど水分が多めの消化のよい食事を食べましょう。

	インフルエンザ	風 邪
症 状	38℃以上の発熱 全身症状 (頭痛・関節痛・筋肉痛等) 局所症状 (咽頭痛・鼻水・咳)	発熱 局所症状 (咽頭痛・鼻水・咳)
経 過	急激に発症	比較的ゆっくり発症
流行の時期	1月～2月がピーク * 4月・5月まで散発的に 続くこともある。	年間を通じて。 特に季節の変わり目や疲れているときなど

第15回さくら会まつり開催報告



昨年11月6日(日)に、第15回さくら会まつりを開催しました。オープニングセレモニーでは、前田理事長の挨拶の後、濱野区長代理として榎本品川区福祉部長・大沢区議会議員長・高林大井第一町会連合会会長・中村水神町会会長より祝辞を頂き、スタートしました。午後には公務でお忙しい中、桑村副区長が駆けつけて下さいました。来場者は約400人。模擬店・バザー・縁日・お抹茶席・ご利用者の作品展・ステージ等により全体が盛り上がりました。ご来場の皆様から頂いた募金とバザーの売上金を合わせた約4万円を熊本震災支援義援金として寄付をさせて頂きました。町会・他法人関係者・ボランティアの方々・ご来場頂いた皆様方、ご協力を頂きましたことを心より御礼申し上げます。



新旧評議員の紹介

退任 西川 祥子様 (前民生委員協議会大崎第一地区会長)
就任 坂本 洋子様 (民生委員協議会大崎第一地区会長)

西川様には長きにわたり評議員としてご尽力いただきました。心より感謝いたします。

ケアセンター南大井

管理栄養士 井上 佐知子

Q1 仕事の内容

管理栄養士は、ご利用者一人ひとりの栄養状態や疾病に合わせた食事の提供や、ご自宅での食事内容についての相談や提案をしております。

Q2 専門職として心掛けていること

どんな方にも安全に美味しく食事を召し上がっていただけるよう、摂食機能に合わせた食事や嗜好を配慮した「食べていただける食事」の提供を目指しています。

Q3 ご利用者、読者に向けてメッセージ

食事に対する悩みをお持ちの方、是非一度、栄養士へささやいてみて下さい。解決方向へ導くお手伝いをさせて頂くことができます。と思います。



次回7月号は「介護支援専門員」西村 弘江さんの登場です！



さくら会だよりの感想をお聞かせ下さい。

〒140-0013 品川区南大井5-19-1

社会福祉法人さくら会 編集委員会 宛

次回の発行予定は、平成29年7月です。